派遣法の本性むきだし

大不況下

派遣法つくりは1985･6年に自民党･政府により強行され、同じ時期、総評つぶしを狙って国鉄解体が強行されました。

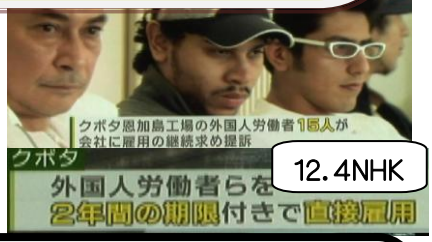
その後、働く人々の生活は悪化の一途をたどってきました。派遣法は96～04年、たび重なる改悪をされました。この**悪法**は、本来、**職業安定法で禁止されていた『労働者供給』をむりやり合法化**したもので、遂に製造業にも適用され、その結果が今回の大不況の中、雇用調整弁として**大量解雇**となっています。

仕事と寮がセットになった『住み込み派遣』の労働者たちはクビ切りと同時に住まいも失い、まさに路上にたたき出されています。名古屋ふれあいユニオンの発信は『トヨタ･ホンダ･ソニーなど大資本が非正規切りのラッシュをかける中、豊橋や浜松の橋の下･安城の公園ではブラジル人労働者がホームレスとなっている』と伝え『トヨタは今こそ13兆円の内部留保の一部を取り崩すなど、これまでのぼろもうけをはき出し、今まで成長を下支えしてきた下請け･非正規雇用労働者たちの雇用と生活を守るべきだ』と訴えています。

政府は雇用を守れ！！　派遣法を廃止せよ！！　働く者は団結して立ち上がろう！！

怒

派遣切り許せぬ

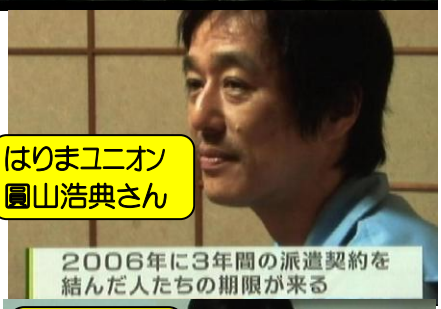


12.4NHK

12 月4日　日比谷

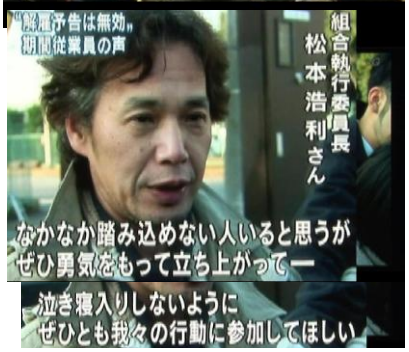
12.4NHK

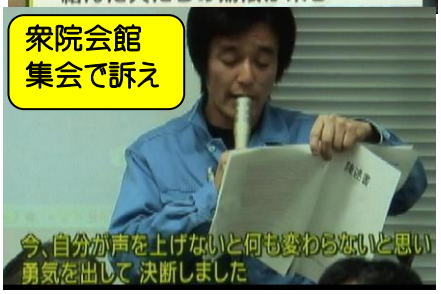
12.4毎日



はりまユニオン
圓山浩典さん

12.5毎日





衆院会館
集会で訴え

悩んでいること何でもTEL下さい！　労働相談です！

相談無料
秘密厳守

誰でも1人でも入れる労働組合

姫路ユニオン

姫路市東延末1丁目64　TEL:079-288-1734　FAX:079-288-1158